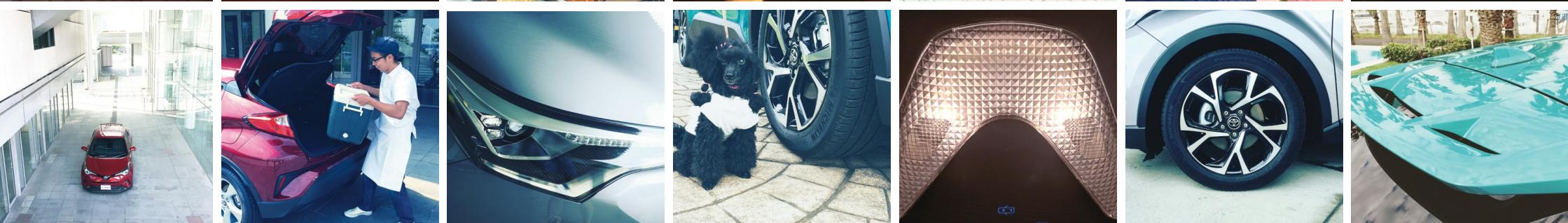
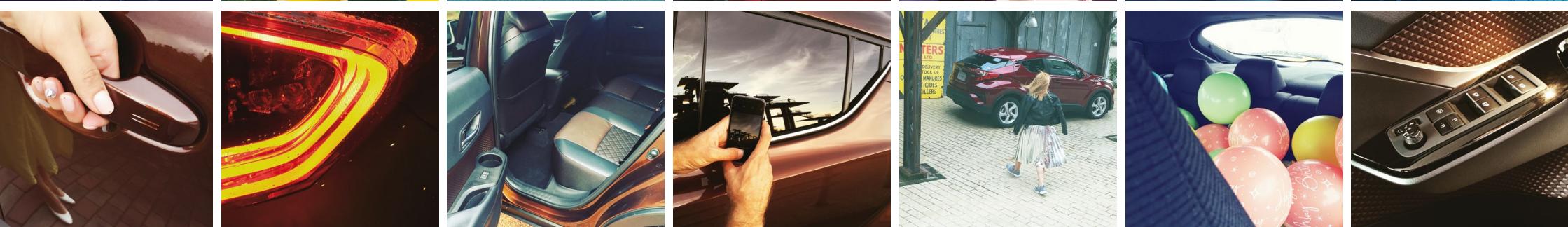
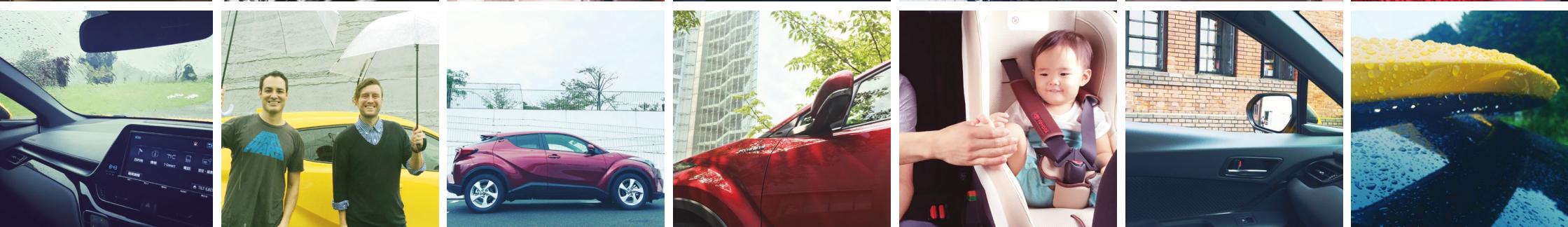
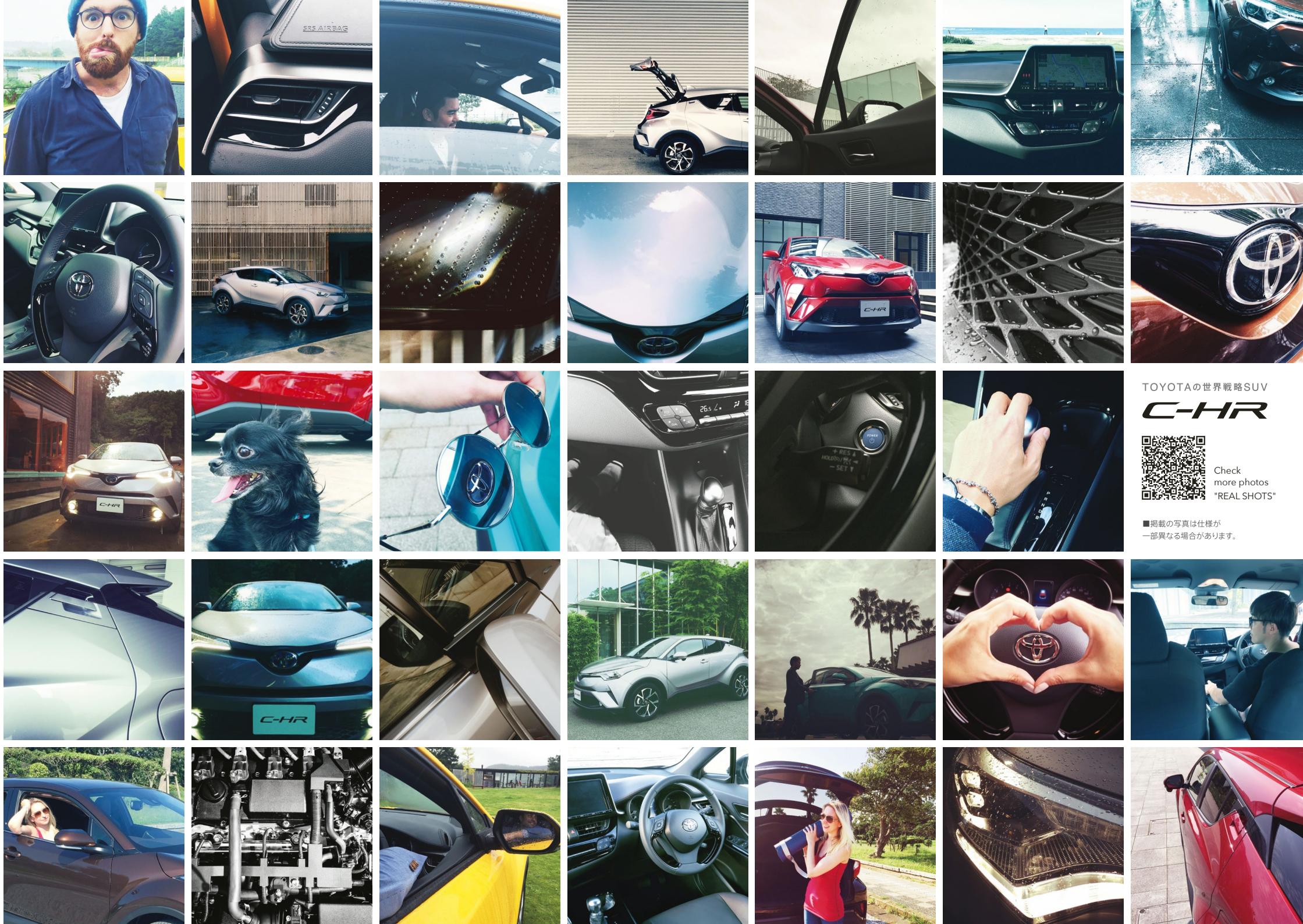


C-HR



サポトヨ





TOYOTAの世界戦略SUV
C-HR



Check
more photos
"REAL SHOTS"

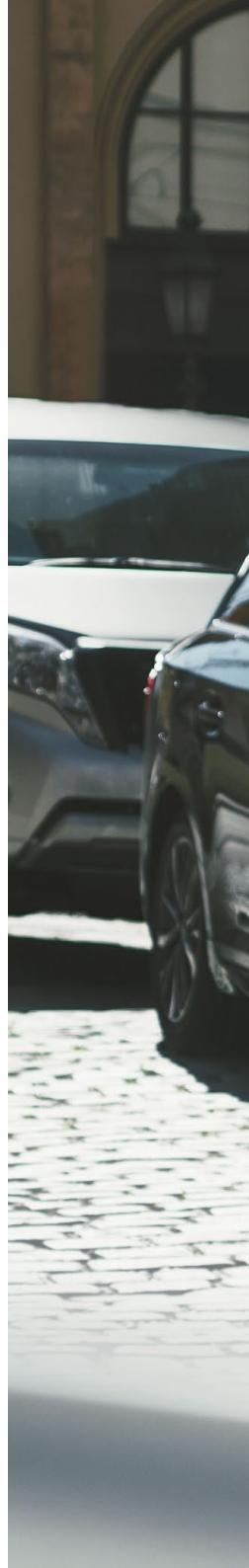
■掲載の写真は仕様が
一部異なる場合があります。



Valentino / interior coordinator



#C-HR
#distinctive
#weekender
#love
#streetsnap
#coffeelover



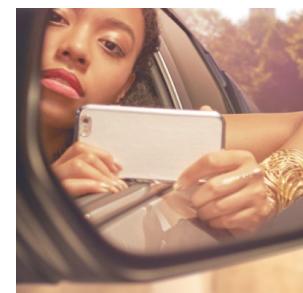




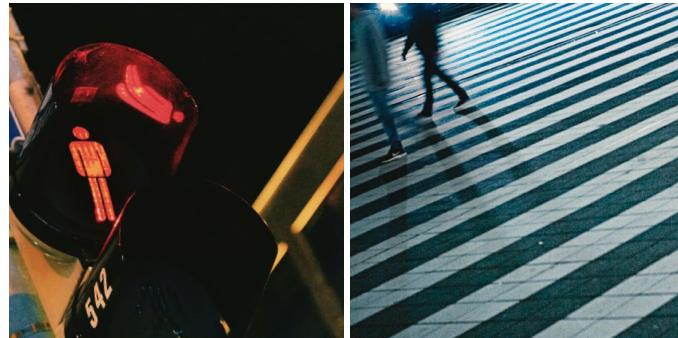


Jazmin / model

#C-HR
#mycar
#fashion
#swag
#photooftheday
#selfie



#C-HR
#turbo
#carlover
#cartrip
#holiday
#brunch



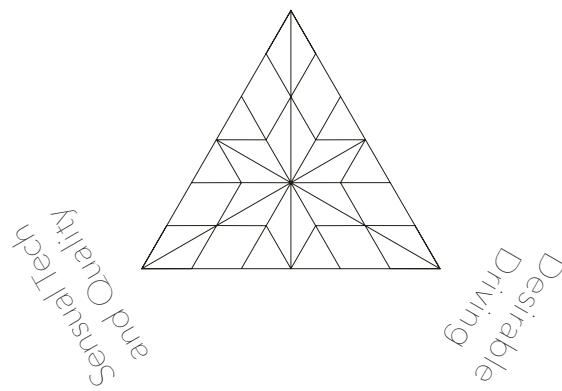
Dustin / editor





Breakthrough Spirit

Distinctive
Style



project supervisor

私にとってクルマとは、「格好」と「走り」がすべてですから。
この2つに関して、妥協の2文字は絶対にありえませんでした。

独創的なスタイル 大人の感性に響くインテリア 我が意の走り
C-HRは、「Distinctive Style」・「Sensual Tech and Quality」・「Desirable Driving」

をキーワードに、デザインと走行性能を妥協なく突き詰めた、全く新しいコンパクトクロスオーバーです。妥協しない…言葉で言うのは簡単ですが、それはイコール、通常とは違う開発プロセスへの挑戦を意味します。ラフスケッチ、クレイモデル、そして市販車へ。デザイナーの想いをそのままの形で市販車にするべく数々のチャレンジに挑みました。走りについても欧州各国、一般道からサーキットまで10万km以上を走り込み、私自身もステアリングを握りながら、数字に表れない感性領域まで徹底して煮詰めています。チャレンジこそ、C-HRの遺伝子。TOYOTAの新しい挑戦を象徴する、C-HRをとにかく体感してください。話はそれからです！



rough sketch



clay model

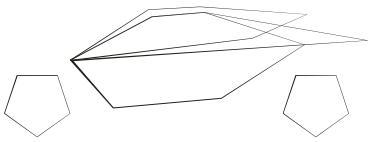


commercial model

#C-HR
#Compact High Rider
#Cross Hatch Run-about
#Distinctive Style
#Sensual Tech and Quality
#Desirable Driving
#Being Fast
#TNGA



#C-HR
#Distinctive Style
#Sexy Diamond
#Compact Cabin
#Sense of Agility
#Strong Underbody



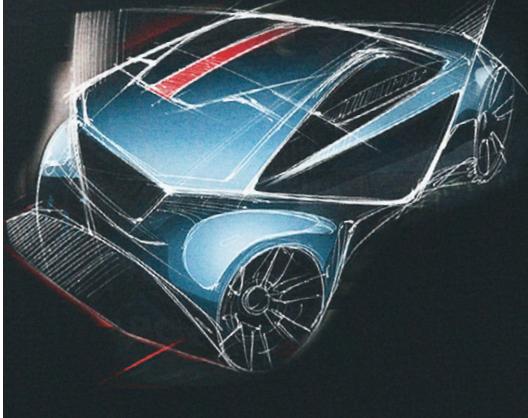
THIS IS DISTINCTIVE



PCD (Project Chief Designer)

存在感を放ち続ける独自性の高いスタイルへ。
必要なものだけを研ぎ澄ました。

C-HRは、今までにないコンパクトクロスオーバーとしての存在感を印象づけるべく、先駆的かつピュアなデザインに挑戦しています。「後席の広さは敢えて追求せず、キャビンを絞り込む」と割り切って実現した、メリハリの効いたデザインが特徴です。スピード感あふれるサイドビュー、彫刻的な面造形、ダイヤモンドをモチーフに強く絞り込んだボディと外側に大きく張り出したホイールフレアの対比、クーペライクなシルエットを際立たせるボディと、一体化したリヤドアハンドル…強い個性だけれどもいつまでも見飽きない、質感の高さにこだわり、最後まで造り込みました。ぜひC-HRのある日々を愉しんでください。





统一感のある洗練されたインテリア。外形デザインの発想の原点となった「ダイヤモンド形状」をドアトリムオーナメントや天井のくぼみなど、室内の随所に採用。遊び心と上質感を融合した空間を演出しています。



interior designer

目指したのは、乗るたびに走りへの期待が高まる空間。どれだけ格好良くても、それだけでは意味がないですから。

ドライバーが主役のクルマですから、室内のデザインはドライバーを迎えるような雰囲気、そして同時に運転に集中できる空間でありたいと考えました。低く圧迫感を抑えたインストルメントパネルは、見通しの良いスッキリとした視界とともに、ソフトパッドなど3つの素材を重ね合わせた造形が、ドアトリムまで途切れなく流れるようにつながり、見ても触れても心地良い広がりを演出しています。そして「MeZONE」と我々が呼ぶ運転席は、ドライバーの操作・視認性に徹底的に配慮し、操作パネルやコンソールもドライバーに向けて配置。クルマとの一体感を生むよう意識してデザインしています。この広がりと囲まれ感が気持ち良く調和した空間と、自然な操作感を、ぜひ実際に運転して感じて頂ければと思います。





#C-HR

#Sensual Tech and Quality

#Licorice Brown

#AIRY

#MeZONE

#Diamond Motif



「操作しやすい」とさえ感じさせないくらい、
あらゆる操作がごく自然に行え、運転に集中できる。
それが私たちの目指す理想です。



human dynamics engineer

いかに速度を落とさず走り抜けるか…欧洲ドライバーの共通概念“Being Fast”に則り、高車速でも正確な操作ができるよう徹底的に検証。識別しやすくゾーン分けしたスイッチをはじめ、操作動線と視線移動を考え抜いた工夫を細部まで施しています。



human dynamics engineer

「我が意の走り」を志すクルマとして、運転に集中して頂きたいですから。特にこだわったのが、ドライビングポジションです。体幹が安定した直進時の操作性と、旋回時の回しやすさを両立するステアリングの位置・傾きを検証すると同時に、SUVとして見晴らしの良さも担保するヒップポイントを探り、理想のポジションを構築しています。



「先を読んだ走り」を可能にする、見通しの良い前方視界。低重心による車両安定性を確保しつつ、アイポイントを高く設定。前方をしっかり視認できる見通しの良さを実現し、先読みしやすく効率的な走りを可能にします。さらにフロントピラーのスリム化や、ドアミラーの取付位置を後方かつ低く設定することで三角窓の面積を拡大するなど、斜め前方の良好な視界も確保。交差点での右左折確認がしやすく安心して曲がれます。



直感的に操作できる、スイッチレイアウト。手を伸ばせば自然に届く位置にレイアウトしたスイッチ類。エアコンの調節は、直感的な上下操作で行えるスイッチを採用。さらに、表示内容と関連するスイッチを上下に配置したほか、使用頻度の高いスイッチはダイヤモンド形状で区分けし識別性を高めるなど、視線移動を少なくし運転に集中できる工夫を重ねています。



ドライバーに寄り添う快適な操作フィール。車両と一体感を感じられる高い操作性、心地良いフィーリングの実現へ。ステアリングを握った際の回しやすさと安定的な操作性を両立するドライビングポジションの設定をはじめ、上質なトップレザーやこだわりの縫製「かがり縫い」の採用など理想の握り心地を追求したステアリング、さらにシフトレバー、アクセル＆ブレーキペダル、フットレストに至るまで、位置や角度、形状、操作荷重特性の最適化を徹底して図っています。



#C-HR

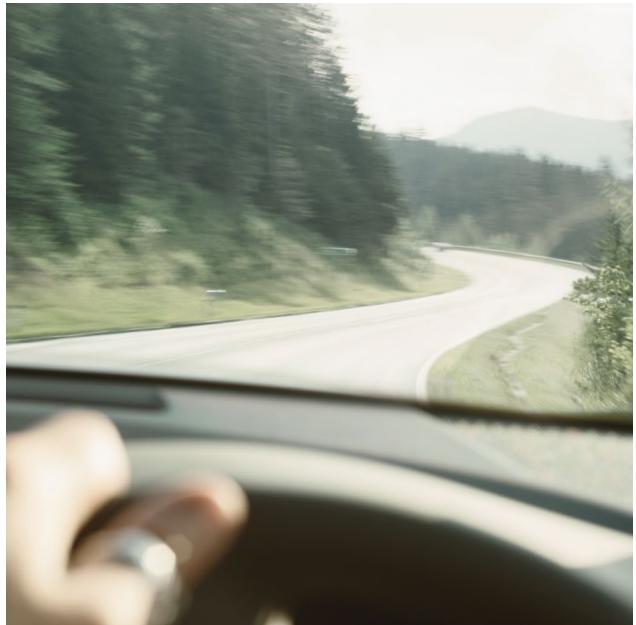
#Sensual Tech and Quality

#MeZONE

#High EyePoint

#Intuitive Operation

#Being Fast



<HOLD YOUR
HEART!>

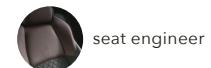
#C-HR
#Sensual Tech and Quality
#Sporty Seat
#Selected Material
#Leather×Quilting
#Precise Handling

Fr + Rr



後席空間もしっかりと確保。
最適なパッド厚を追求した、座り心地の良いリヤシート。6:4分割可倒式を採用し、シート肩口のレバー操作で、荷室の拡大も可能です。

きついカーブでも、姿勢が崩れず、
正確なステアリング操作が楽しめる。
このホールド感こそ、C-HRの真骨頂です。



seat engineer

トヨタ往年のスポーツカーのパケットシートを持ち出し、ホールド性の重要性を再確認すること。それが開発のスタートでした。私も欧州に同行しテストを重ね、厳しいコーナーでも脇下をしっかりと支えると同時に、ステアリングを切っても肩甲骨をサポートするシートを徹底して追求しました。



seat designer

ショルダーサポートを強調した造形を基本に、見た目でも走りを感じるパケットシートに近いシルエットへ。表現したかったのは、ドライバーが見て座って、思わず気分が高揚するスポーティな意匠でした。快適性への配慮は勿論、縫製ラインの美しさなど仕立ての良さにもこだわり仕上げています。



color designer

カラーデザインのテーマは、毎日乗っても飽きのこない深みあるコーディネート。色・テクスチャー・質感1つ1つとその組み合わせにこだわり、特にG・G-Tのシートは本革と手の込んだキルティング表皮による上質さを感じて頂けるはずです。



**24hours
NUR
BURG
RING**



ニュルブルクリンク
24時間耐久レースへの参戦。
(2016.5.26 ~ 29)

1970年に始まった世界一過酷と称されるコースで行われる24時間耐久レース。F1開催も可能な1周約5.1kmの「グランプリコース」と、新車開発の聖地とも呼ばれる1周約20.8kmの「ノルドシュライフェ(北コース)」を合体させた約25kmのコースを使って争われる。開発の最後のステージとして

C-HRは、ターボ車をベースにチューニングした「TOYOTA C-HR Racing」で参戦。158台が挑んだ決勝レースでは、SP2Tクラス(排気量1,750ccまでのターボエンジン搭載クラス)において、総合84位・クラス3位の成績で完走を果たし、初参戦ながらそのポテンシャルを十二分にアピールした。



chief mechanic

「気持ち良かった」その一言のために。

ニュルの実戦で鍛え、どんな条件でも安心して走れるクルマに仕上げました。

大切なのは、実際にモノを置いて手で触れ、クルマづくりを議論すること。その意味で、過酷なニュルブルクリンクは、まさに最高の開発現場です。実戦でクルマの限界を引き出すべく、C-HRをレーシングカーとして造り上げ挑んだ24時間耐久レースは、悪天候や接触もありましたが無事完走。優勝よりも、目標はあくまで「いいクルマづくり」ですから、様々なセットアップを試せたと同時に「24時間後も性能が変わらない！乗っても疲れないから、あと24時間走れる位だよ」というドライバーの言葉は収穫でしたね。欧州に通用するC-HRの性能、TNGAの可能性を示せたと思いますし、極限状態をせめぎ合ったことで、どんな時も安心して気持ち良く走れるはずです。



Response

ドライバーの操作に対して
車両が即座に反応する

Linearity

ドライバーの操作量に対して
車両が忠実に応答する

Consistency

ドライバーの操作に対して
常に一貫した車両の応答がある

「我が意の走り」の実現へ。TNGAがもたらす高い基本性能をベースに、さらに鍛え上げた運動性能。

TNGAによる新プラットフォームを採用した低重心パッケージに加えて、「レスポンス×リニアリティ×コンシスタンシー」の3つの特性を徹底して磨き上げたC-HR。ニュルブルクリンク等のサーキットをはじめ、欧州各国の一般道を徹底して走り込み、ドライバーが疲れを感じることなく安心して運転できるクルマに仕上げています。



TNGAの採用と高度な結合技術によって生まれた、卓越した高剛性ボディと高強度キャビン。ボディ開口部に「キャビン環状骨格」や「リヤボディ環状骨格」などの環状骨格構造を採用。ボディのねじれ現象を抑制し、優れた操縦安定性を実現しています。さらに「構造用接着剤」を追加塗布しパネルの結合剛性を強化したほか、ホットスタンプ材*(超高張力鋼板)の採用などにより、高いキャビン強度と軽量化を両立。静肃性や安全性にも貢献するなど、クルマに求められるポテンシャルを総合的に高めています。

* 熱を使ったプレス加工により高い強度と軽量化を実現する部材。

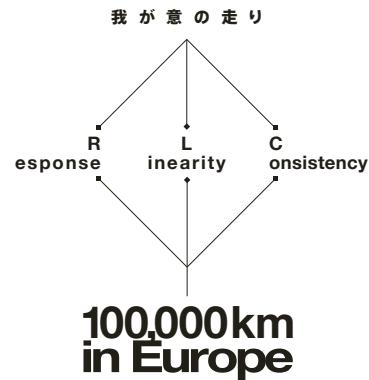


静肃性に優れた室内。

振動・騒音を抑える高剛性ボディに加え、ほぼフロア全面への吸音材の設定や、エンジン音・ロードノイズを低減する吸遮音材の最適配置、さらに接合部の隙間も細部まで埋め、車内への音の侵入を抑制。快適なドライビング空間を構築しています。



優れた操縦安定性を実現する、空力性能の追求。リヤスポイラーをはじめ、エクステリアから床下まで、空気をスムーズに流す形状を徹底して追求。実車走行評価や風洞設備での検証を繰り返し行い、車両全体で空力性能を磨き上げています。



欧洲で積み重ねた10万キロが、C-HRの原点。
感覚を重視し、実地でシビアに鍛え上げた性能は、
ランプウェイを低速で走るだけでも体感できます。



chassis engineer

シャシーとして重視したのは、サスペンションをいかにしなやかにストロークさせ、
タイヤを正しく動かすかですね。正確なハンドリングの実現と、高い重心高による
横揺れ対策として、大径のスタビライザーやポールブッシュの採用、C-HRの走り
に適した欧洲サプライヤーのパーツも採用し、良いモノは妥協なく投入しま
した。素直にサスペンションが動くようになった結果、ボディが安定してフラットに
走るので、運転の楽しさだけでなく、快適な乗り心地も感じて頂けるはずです。



vehicle dynamics engineer

C-HRは、欧洲各国の一般道…例えば、路面状態が悪く、タイヤ一本分
ズレれば崖に落ちるような山道も走り込んで厳しく評価。クルマの挙動が
容易に乱されないようにスタビリティを確保した上で、どんな入力にも応えら
れる正確性と、フラットで上質な乗り味を狙って造り込みました。スタビライザー
のサイズアップ、ショックアブソーバーやパワーステアリングのセッティングなど、
欧洲で適合したからこそ導けた答えも多く採り入れています。



#Germany

#United Kingdom

#Italy

#Belgium

#Austria

#Netherlands

開発責任者自らがステアリングを握り、性能の味付けに参画。

開発段階における世界各国での走行テストでは、プライベートでもさまざまなレースに参
戦実績のある開発責任者自らが日本・欧洲のテストドライバーとともに走り込み、性能の
チューニングを実施。厳しい環境下での適合試験をクリアすると同時に、開発責任者の走り
への情熱と強いこだわりをダイレクトに注入したかつてない一台に仕上がっています。



 C-HRの気持ちの良い走りを実現する、新開発サスペンション。

[車高に影響を受けない操縦安定性の実現]

フロント・リヤともにサスペンションを新開発しました。フロントには、トヨタ車の標準的なサイズを超えた大径スタビライザーを採用。サスペンションをしなやかにストロークさせロール剛性を高めることで、SUVゆえの車高がもたらす横揺れを抑制します。さらに、ゴムブッシュよりも剛性の高いポールブッシュをロアNo.2アームへ採用するなど、綿密なチューニングを施したダブルウィッシュボーンリヤサスペンションの働きと合わせて、コーナリング時も安定して走れる、高い操縦安定性を実現しました。

[操縦安定性と乗り心地の高次元での両立]

リヤアップサポートの緩衝材に、高周波域での低動バネ化を実現すべくトヨタ初^{*}のウレタン材を使用したほか、アブソーバーの応答性や減衰力のチューニングにこだわり、荒れた路面や段差を乗り越える際も、しなやかでフラットな乗り心地を確保しています。

* 2016年12月現在、トヨタ自動車(株)調べ。



運転の楽しさと安心感をもたらす電動パワーステアリング。

新規設計のステアリングシステムは、欧州のドライバーの共通概念である「速度をできるだけ維持する走り」を追求し、欧州のさまざまなカーブでテストを実施。適度な手応えを残しつつ、スッキリとした操舵感と優れた操舵応答性を実現しました。ステアリングの操作分だけ、クルマが正確に応答して曲がり始め、旋回中は車両が安定しているので、余分な修正は不要です。



思い通りの加速・減速感が得られるペダルフィーリング。

高いコントロール精度と心地良いペダルフィーリングを求めて、アクセル&ブレーキペダルを新規設計。アクセルは、ペダルの剛性確保と内部構造の見直しにより、発進時では繊細なタッチによる滑らかな加速を、ペダル踏み増し時では加速の始まりが早い優れた応答性を実現しました。一方ブレーキは、ペダル踏み込み時の剛性感を向上させる新設計のブッシュを採用し、軽すぎない適度な踏み応えがある、踏み込み加減が調整しやすいブレーキタッチに仕上げています。



アクセルを踏んだ分だけ、スーッと伸びる。

「このクルマ、ハイブリッドカーだったんだ」

乗車後、そう感じられる乗り味を追求しています。



hybrid system engineer

30.2km/Lを達成しつつ、C-HRのキャラクターに合致した走りの楽しさをどう追求するか…それが大きなテーマでした。お客様にはまず、アクセルを踏んで頂きたいですね。踏み始めからのツキの良さと言いますか、「これぐらい加速して欲しい」というドライバーの期待値に応える、スーッと前に出る伸び感は、本当に気持ち良く感じて頂けると思います。



drivability engineer

ボディの挙動が安定しているC-HRは、ハイブリッドの長所であるリニアでスムーズな加速により、高級車のようなしっとりとした乗り味が魅力です。また峠道等を走る際は、ぜひスポーツモード^{*1}を試して頂きたいですね。エンジン回転数とエンジンブレーキを自動で適切にコントロールしますから、「運転が上手くなった!」そんな感覚を味わえます。



クラストップレベル^{*2}の燃費性能と走りの楽しさを追求した、先進のハイブリッドシステム。

システム全体の高効率化により、低燃費を達成するとともに、モーターのトルクをしっかり活用し、発進した瞬間から、アクセル操作に対してクルマが素直に反応する走行フィーリングを徹底して追求。気持ち良いと実感できるシームレスな加速感を高次元で実現しています。



A 2ZR-FXEエンジン:吸気ポート変更によるタンブル比の向上と、クールドEGR^{*3}の流入量アップによる燃焼改善などにより、燃焼効率が進化。ガソリンエンジンとして最大熱効率40%を実現するなど、燃費性能を高めています。



B ハイブリッドトランスアクスル:リダクションギヤの平行軸ギヤ化等により、優れた低損失性能を実現。また、モーターを複軸配置したことで全長がコンパクトになりました。



C 高回転モーター:新巻線方式を用いた高回転モーターの開発により、小型・軽量化および、高出力高密度化を実現しています。

D パワーコントロールユニット:新開発素子の採用などにより、優れた低損失性能を実現。また小型化を図ることで、トランスアクスル直上搭載を可能にし、補機バッテリーのエンジンルーム搭載を実現。ガソリン車と同等のラゲージスペースを確保しています。



E ハイブリッドバッテリー:小型・軽量化かつ回生エネルギーをしっかり取り込める高い充電特性を実現するニッケル水素電池を採用。またリヤシート下に収めることで、ラゲージスペースの確保にも貢献しています。

1.8L engine + motor • 2WD

fuel
consumption
燃料消費率

30.2 km/L 90 kW(122PS)^{*4}

maximum power
of system
システム最高出力

JC08モード 燃料消費率
(国土交通省審査値)



■燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。

*1. スポーツモードについては、P33をご覧ください。

*2. コンパクトSUVクラスでの比較。2018年5月現在、トヨタ自動車(株)調べ。

*3. EGR(排出ガス再循環システム): Exhaust Gas Recirculation

*4. エンジンとモーターにより、動力性能として発揮できる出力。社内算定値。

エンジンを停止して、走行可能。

EVドライブモード^{*5}スイッチ

モーターのみを使って走行するモード。
早朝・深夜や屋内の駐車場などで、
エンジン音や排気ガスを気にすることなく走れます。スイッチはセンター
コンソールに設定しています。

*5. ハイブリッドシステムの状態によっては使用できない場合があります。また、走行距離は、ハイブリッドバッテリーの状況によって異なります。



走りとエネルギーの状態を

リアルタイムに表示。

ハイブリッドシステムインジケーター

ハイブリッドシステムの出力やエネルギーの回収状況をリアルタイムに表示。指針をエコエリアに保つことで、環境に配慮した状態で走ります。

■写真のインジケーター表示は、機能説明のために通常の状態と異なる表示・点灯をしています。実際の走行状態を示すものではありません。



#C-HR

#Desirable Driving

#HYBRID SYNERGY DRIVE

#Response

#Linearity

#Smooth



drivability engineer

アクセルの踏み込み、エンジンの回転・加速度がシンクロした爽快な走り。ターボのフラットなトルク、力強い加速感をぜひ体感してください。

いわゆるダウンサイ징ターボですから、こだわったのは動力性能の数値に表れない部分…気持ち良いと感じる走りをいかに実現するかでした。駆動力設計としては、アクセルの踏み込み、エンジンの回転、車速の伸び…この一連の流れを自然にシンクロさせるべく、欧州の路面を走り込んで徹底的にチューニング。従来のトヨタ車よりも踏み応えがあり、最初の応答が早い新設計のペダルも「人車一体感」の向上に貢献しています。ぜひ試乗して頂いて、40～70km/hの中間加速、「グーッ」と踏み増していく時のターボの伸び感を感じてください！

A ダウンサイ징ターボエンジンによる爽快な走りと優れた燃費性能。

1.2L 8NR-FTS(直噴ターボ)エンジン

シングルスクロールターボチャージャーとバルブ開閉タイミングを最適に制御するVVT-iW^{*1}、VVT-i^{*2}を組み合わせ、さらに最適な燃費効率を実現する先進の燃料噴射システム「D-4T^{*3}」を採用。1,500r.p.m.から4,000r.p.m.の幅広い回転域で185N·mの最大トルクを生み出し、アクセル操作に対する瞬時のレスポンスや、滑らかに素早く伸びていく加速フィーリングをもたらします。

*1. VVT-iW: Variable Valve Timing-intelligent Wide

*2. VVT-i: Variable Valve Timing-intelligent

*3. D-4T: Direct-injection 4 stroke gasoline engine with Turbo

B マニュアル感覚のシフト操作が可能。
7速スポーツシーケンシャルシフトマチック

シフトを「M」ポジションに入れることで、マニュアル感覚の素早いシフトチェンジが可能です。

C ターボエンジンの特性を引き出す新制御を採用。
Super CVT-i^{*4}

1.2L直噴ターボエンジン用に新開発したCVTは、駆動力オンドマンドと呼ばれる新制御ロジックを採用。アクセル操作からドライバーの要求する駆動力を算出し(駆動力オンドマンド)、その駆動力を最適に実現できるエンジントルクと変速比を決定し制御します。それによりターボエンジンのトルクを最大限に活用し、アクセル操作に対する優れたコントロール性と静かで力強く伸びのある加速フィーリングを実現しました。また、G AI^{*5}-SHIFT制御により、「D」ポジションでスポーツモードを選択すると、コーナー入口での減速度に応じて最適なギヤヘシフトダウン。旋回中は横Gを検知し変速比を維持することで、コーナー出口では力強い加速を得られます。

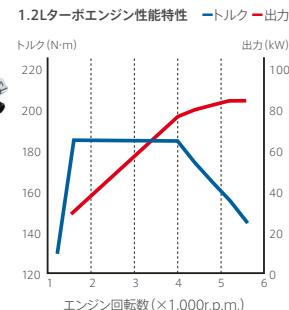
*4. CVT-i [自動無段変速機]: Continuously Variable Transmission-intelligent

*5. AI: Artificial Intelligence

晴れの日も雪の日も、走りを安定させる電子制御。

ダイナミックトルクコントロール4WD

前輪駆動状態と4輪駆動状態を自動的に電子制御。通常の走行時には前輪駆動状態で燃費効率の良い走りを実現し、発進時や滑りやすい路面を走行時には、車両の状態に合わせて最適なトルクを後輪に配分します。旋回時には、ステアリング操舵量からドライバーが思い描くターゲットラインを算出し、車両挙動に応じてきめ細かく後輪にトルクを配分。これらの制御により雪道だけでなくドライ路面での安定した走行を実現しました。走行中における4WD作動状態の変化は、マルチインフォメーションディスプレイで確認できます。



#C-HR

#Desirable Driving

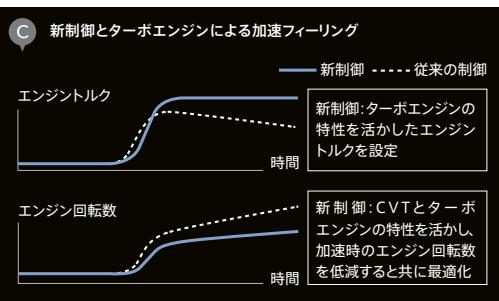
#Direct-injection Turbo

#D-4T

#VVT-iW

#Synchronize

#4-Wheel Drive



1.2L turbo engine 2WD・4WD

fuel consumption
燃料消費率

16.4 km/L
2WD

15.4 km/L
4WD

maximum power
最高出力(ネット)

85 kW
(116PS) / 5,200-5,600 r.p.m.

185 N·m
(18.9kgf·m) / 1,500-4,000 r.p.m.

maximum torque
最大トルク(ネット)

JC08モード
燃料消費率
(国土交通省審査値)

■燃料消費率は定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法(急発進、エアコン使用等)に応じて燃料消費率は異なります。







MORE DETAIL >>

#C-HR

#Night Drive

#Desirable Driving

#Response

#Linearity

#Consistency

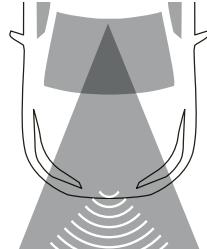
TEST C-HR
KAMUI KOBAYASHI
x
KEI COZZOLINO







Integrated Safety Concept



統合安全コンセプト



01 | Parking
パーキング

駐車時の視認性や操作をサポートし、ドライバーの負荷を軽減します。

C-HRに設定されている装備

- リヤクロストラフィックアラート
- ドライブスタートコントロールなど



02 | Active Safety
予防安全

事故の危険に近づかせないよう、ドライバーをサポートする技術です。

C-HRに設定されている装備

- ★レーンディバーチャーアラート
- S-VSC
- ドライブスタートコントロール
- ロール
- ★オートマチックハイビーム
- EBD付ABS+ブレーキアシスト



03 | Pre-Collision
プリクラッシュセーフティ

衝突の可能性がある時に危険を知らせ、ブレーキ制御でアシストします。

C-HRに設定されている装備

- ★プリクラッシュセーフティ(歩行者)
[昼] 検知機能付衝突回避支援タイプ
- /ミリ波レーダー+単眼カメラ方式)



04 | Passive Safety
衝突安全

万一の際に、衝突のダメージを軽減する機能が充実しています。

C-HRに設定されている装備

- 全方位コンパティビリティボディ構造
- 歩行者傷害軽減ボディ
- SRSエアバッグ
- 全席ELR付3点式シートベルト



05 | Rescue
救助

事故の発生や急病時に、専門オペレーターが迅速に対応します。

〈C-HRの先進安全機能〉

►Toyota Safety Sense

[プリクラッシュセーフティ/レーンディバーチャーアラート/
オートマチックハイビーム/レーダークルーズコントロール]

■安全運転を支援する装置は、あくまで運転を支援する機能です。本機能を過信せず、必ずドライバーが責任を持って運転してください。

2017 JNCAP「ASV++」&「FIVE STAR AWARD」



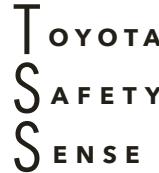
JNCAP^{※1}予防安全性能評価^{※2}において、2017年度最高ランクの「ASV++」を獲得^{※3}。JNCAP衝突安全性能評価^{※4}の2017年度最高ランク「ファイブスター賞」の受賞とあわせて、高い予防および衝突安全性能を評価されました。

※1.自動車アセスメント(JNCAP:Japan New Car Assessment Program):国土交通省と独立行政法人 自動車事故対策機構が、安全な自動車の普及を促進する目的で、1995年度より公表している自動車安全情報。※2.予防安全性能評価:JNCAPに2014年度より導入され、以下の項目により車両の予防安全性能を、「ASV+」「ASV++」の2段階で評価(2016年度から)。①衝突被害軽減制動装置(対車両)(プリクラッシュセーフティ) ②車線逸脱抑制装置(レーンディバーチャーアラート)(2017年度から変更) ③後方視界情報提供装置(バックモニター等)(2015年度から追加) ④衝突被害軽減制動装置(対歩行者・昼間)(プリクラッシュセーフティ)(2016年度から追加) ※3.Toyota Safety Sense搭載およびバックカメラ装着車。※4.衝突安全性能評価:衝突時の乗員保護性能と歩行者保護性能を合わせ、車両の総合的な安全性を点数に応じて1~5★の5段階で評価。

サポトヨ

技術と人で、安全安心をサポート

*「サポトヨ」とは「サポートトヨタ」の略称です。
詳しくはこちらをご覧ください。 ►<https://toyota.jp/sapotoyo/>



Standard Equipment



実安全の追求から生まれた、4つの先進安全機能

Toyota Safety Sense

クルマや歩行者などを認識し、前方の安全を見守る、高精度な「2種類の目」。



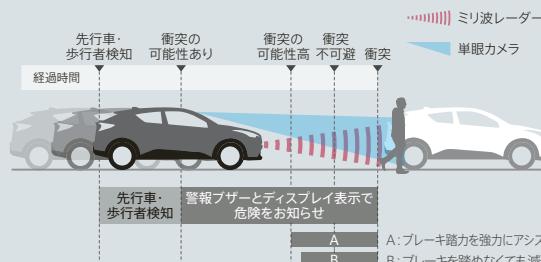
C-HRの“Toyota Safety Sense”では、ミリ波レーダーと単眼カメラを併用した検知センサーと、それに基づく統合的な制御により、クルマだけではなく、歩行者の認識も可能になり、事故の回避や衝突被害の軽減を支援します。「ミリ波レーダー」は検知できる距離が長いのが特徴で、速度域の高い状況にも対応します。一方、「単眼カメラ」は物体の形や大きさが識別でき、クルマや白線、対向車のランプだけでなく歩行者も認識できます。この特性の異なる2種類のセンサーが、卓越した認識能力と信頼性の高いシステムを可能にしています。

衝突の回避や衝突時の被害軽減をサポート。

A プリクラッシュセーフティ (歩行者[昼]検知機能付衝突回避支援タイプ/ミリ波レーダー+単眼カメラ方式)

前方の車両や歩行者をミリ波レーダーと単眼カメラで検出。警報ブザーとディスプレイ表示で衝突の可能性を知らせ、ブレーキを踏めた場合はプリクラッシュブレーキアシスト。ブレーキを踏めなかった場合はプリクラッシュブレーキを作動させ、衝突回避または被害軽減をサポートします。プリクラッシュブレーキは歩行者に対しては自車が約10~80km/hの速度域で作動し、たとえば、歩行者との速度差が30km/hの場合には、衝突回避または被害軽減をサポートします。また、車両に対しては自車が約10km/h以上で作動。たとえば、停止車両に対し自車の速度が40km/hの場合は、衝突回避または被害軽減をサポートします。

A プリクラッシュセーフティ



■プリクラッシュブレーキは、対車両は自車速度約10km/hから作動、対歩行者は自車速度約10~80km/hで作動します。また、道路状況、車両状態、天候状態およびドライバーの操作状態等によっては、作動しない場合があります。詳しくは取扱書をご覧ください。 ■プリクラッシュセーフティはあくまで運転を支援する機能です。本機能を過信せず、必ずドライバーが責任を持って運転してください。 ■数値は社内測定値。

B レーンディバーチャーラート



■本システムは幅約3m以上の車線を自車速度約50km/h以上で走行時に作動します。また道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。詳しくは取扱書をご覧ください。 ■レーンディバーチャーラートはあくまで運転補助機能です。本機能を過信せず、必ずドライバーが責任を持って運転してください。

C オートマチックハイビーム



■自車速度約30km/h以上で作動します。 ■ハイビーム・ロービームの切替自動制御には状況により限界があります。運転時にはつねに周囲の状況に注意し、必要に応じて手動で切替えるなど、安全運転を心がけてください。 ■道路状況および天候状態等によっては、ご利用になれない場合があります。詳しくは取扱書をご覧ください。



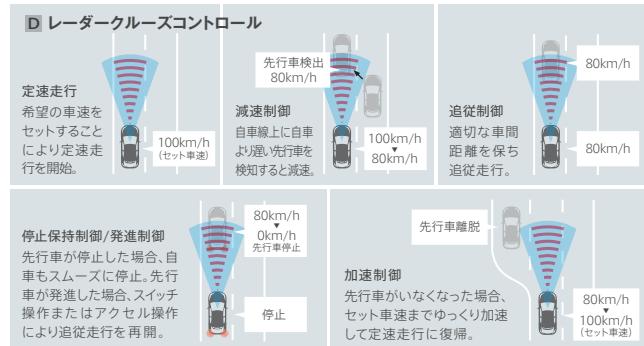
D RIVING SUPPORT

先行車との車間距離を保って追従走行。

D レーダークルーズコントロール（全車速追従機能付）

ミリ波レーダーと単眼カメラで先行車を認識し、車速に応じた車間距離を保ちながら追従走行を支援します。先行車が停止した時は自車も停止して停止状態を保持、先行車が発進した時はドライバー操作により発進し、追従走行を再開します。高速道路の渋滞走行時など、停止・発進を繰り返すシーンで、ドライバーの運転負荷を大幅に軽減します。

■車間距離制御には状況により限界があります。装置を過信せず、安全運転をお願いします。 ■高速道路や自動車専用道路で使用してください。 ■道路状況、車両状態および天候状態等によっては、ご使用になれない場合があります。詳しくは取扱書をご覧ください。



ナビ画面に後方の視界を表示。

E パックカメラ

【G、G-Tにリヤクロストラフィックアラートとセットでメーカーオプション。S“LED Package”、S-T“LED Package”、S、S-Tにメーカーオプション】

後方の視界を画面に表示し、安心の車庫入れをサポートするパックカメラです。「距離目安線」「車幅延長線」およびステアリング操作に連動する「予想進路線」をナビ画面に表示します。

■ナビ本体は含まれません。別途、販売店装着オプションのナビゲーションシステムが必要です。
■詳しくは別冊のAUDIO VISUAL & NAVIGATION CATALOGUEをご覧ください。
■カメラが映し出す範囲は限られています。必ず車両周辺の安全を直接確認してください。

状況や気分に合わせて、多彩な乗り味が楽しめる。

F ドライブモードセレクト（スポーツモード/ノーマルモード/エコモード）

ダイナミックな加速を楽しみたい時、穏やかに走りたい時、3つの走行モードから状況に合わせて最適な走りを選択できます。状況や気分に合わせた走りのテイストが、ドライビングの歓びをさらに広げます。走行モードの切替は、ステアリングスイッチの操作で可能。選択画面はマルチインフォメーションディスプレイに表示されます。

スポーツモード：ドライバーの操作に対し、より積極的にクルマが応え、ドライバーに運転を楽しんでいただけるように、加速レスポンスを鋭くしたり、エンジンブレーキを積極的にかけたり、ステアリングの操舵能力をよりスポーティにするなど、気持ちの良い走りをサポートします。

ノーマルモード：走りと燃費のバランスに優れ、さまざまなシーンでのドライブに適しています。

エコモード：パワートレーンとエアコンを燃費優先の制御に変化させます。

パーキングブレーキの作動・解除が簡単に。

G 電動パーキングブレーキ

パーキングブレーキの作動と解除をスイッチ操作で行えます。シフトレバーを「P」ポジションに入れると自動で作動し、ブレーキを踏みながら「D」ポジションなど「P」ポジション以外にシフトすると解除されるオート機能付^{*2}です。

*2. オート機能はOFFにすることもできます。

停車時にブレーキを踏むとそのまま保持。

G ブレーキホールド

「HOLD」スイッチを押し、システムONの状態にしておくことで、渋滞や信号待ちなどでブレーキを踏んで停車した時にブレーキを保持。アクセルを踏むと解除されます。

駐車時の接触や衝突の回避に貢献。

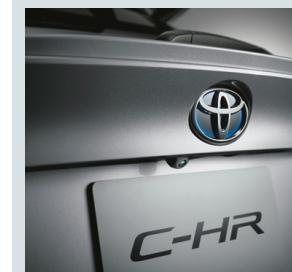
H クリアランスソナー&パックソナー

【G、G-Tに標準装備】

車庫入れなどの低速(約10km/h以下)での運転時、超音波センサーが車両前方コーナー部や車両後方の障害物との接近を感知。障害物との距離と位置をマルチインフォメーションディスプレイに表示し、同時にブザーでドライバーに知らせます。

■ソナーの感知範囲、作動速度には限界があります。必ず車両周辺の安全を確認しながら運転してください。

E パックカメラ



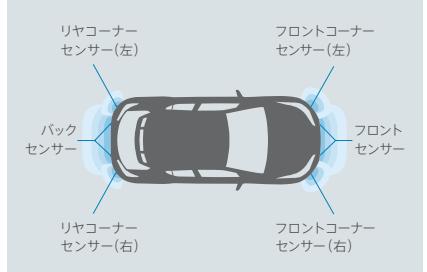
F ドライブモードセレクト



G 電動パーキングブレーキ&ブレーキホールドスイッチ



H クリアランスソナー&パックソナー



ACTIVE SAFETY

車線変更時の後方確認をアシスト。

A ブラインドスポットモニター(BSM)【G、G-Tに標準装備】

隣の車線を走る車両をレーダーで検知。ドアミラーでは確認しにくい後側方エリアに存在する車両に加えて、隣接する車線の最大約60m後方までモニターし、急接近してくる車両も検知します。車両を検知するとドアミラーに搭載されたLEDインジケーターを点灯させます。その際、ウインカーを操作するとLEDインジケーターが点滅し、より注意を喚起します。

■検知対象の目安となる大きさは、小型の二輪車よりも大きな車両となります。一部の特殊な道路状況等では、静止物に対してもインジケーターが点灯する場合があります。 ■天候状態、道路状況、および車両状態によっては、ご使用になれない場合があります。 ■ブラインドスポットモニターは、車線変更時の後方確認をアシストするシステムです。実際の車線変更時にはドライバー自ら周囲の安全状況を直接確認する必要があります。

後退時の死角を検知し、注意を喚起。

B リヤクロストラフィックアラート(RCTA)【G、G-Tにバックカメラとセットでメーカーオプション】

駐車場から後退する際に、左右後方から接近してくる車両をブラインドスポットモニターのレーダーにより検知。ドアミラー内のインジケーター点滅とブザーによりドライバーに注意を喚起します。

■天候状態、道路状況、および車両状態によっては、ご使用になれない場合があります。 ■リヤクロストラフィックアラートはあくまで運転補助機能です。本機能を過信せず、運転に際してはドライバー自ら周囲の安全状況を直接確認する必要があります。 ■ブラインドスポットモニターのレーダーは真後ろの車両を検知できないため、リヤクロストラフィックアラートは必ずバックモニターと一緒に使用ください。

A ブラインドスポットモニター



B リヤクロストラフィックアラート



流れるように光る「シーケンシャルターンランプ」も搭載。

C Bi-Beam LEDヘッドライト(オートレベリング機能付)+LEDクリアランスランプ+LEDシーケンシャルターンランプ+LEDディライト
【G、G-T、S“LED Package”、S-T“LED Package”に標準装備】

すべての光源をフルLED化した、フロントタイヤ上部まで回り込む大型ヘッドライト。1灯の光源でロービームとハイビーム切替が行えるBi-Beam(バイ・ビーム)LEDを採用し、前方を明るく照射しながら、省電力に寄与します。また、トヨタ初^{*1}のLEDシーケンシャルターンランプは、右左折時に車両内側から外側に流れるように点灯。先進的な印象を演出するとともに、周囲からの被視認性を高め安全性の確保に寄与します。さらに、エクステンション部には車名ロゴを施しています。

*1. 2016年12月現在、トヨタ自動車(株)調べ。

■LEDディライトはハイブリッドシステム起動またはエンジン始動後、パーキングブレーキを解除して、ランプスイッチをAUTOにすると自動で点灯します。LEDディライトは夜間の使用を意図したものではありません。

鋭く勢いのある目つきが印象的なデザイン。

E プロジェクター式ハロゲンヘッドライト(マニュアルレベリング機能付)+LEDクリアランスランプ【S、S-Tに標準装備】

ハイビーム＆ロービーム一体の一眼プロジェクターユニットを採用。側面にあしらったリング状の金属加飾とブラックのエクステンションが、精悍さを演出しています。

C Bi-Beam LEDヘッドライト+LEDクリアランスランプ+LEDシーケンシャルターンランプ+LEDディライト



浮遊感のある個性的な意匠で、後ろ姿に存在感。

D リヤコンビネーションランプ(LEDタイプ)
【G、G-T、S“LED Package”、S-T“LED Package”に標準装備】

すべての光源をフルLED化し、消費電力を低減したリヤコンビネーションランプです。バックドアのダイヤモンド形状に込み込むように配置された造形と、外側へ突き出した立体的な形状により、ランプ全体が宙に浮いているような先進的な印象を創出。さらに、3本のライン形状に点灯するテールランプが先進性を強調しています。

■LEDシーケンシャルターンランプはフロントのみとなります。

夜間や悪天候時の視界を確保。

F LEDフロントフォグランプ

【G、G-Tに標準装備。S“LED Package”、S-T“LED Package”に販売店装着オプション】

悪天候時にヘッドライトの明かりを補助。優れた安全性の確保に寄与します。

悪天候時に、自車の存在をアピール。

G リヤフォグランプ【寒冷地仕様とセットでメーカーオプション】

リヤバンパー中央に装着されるリヤフォグランプ。雨、雪、霧などの走行時に後続車からの被視認性を高めます。

D リヤコンビネーションランプ(LEDタイプ)



E プロジェクター式ハロゲンヘッドライト+LEDクリアランスランプ



PASSIVE SAFETY

滑りやすい路面等で走行安定性を確保。

S-VSC^{*2}(ステアリング協調車両安定性制御システム)

電動パワーステアリングとVSC・ABS^{*3}・TRC^{*4}のブレーキ制御および駆動力制御機能を協調させ、車両の挙動が安定する方向に駆動力配分と操舵トルクをアシストするシステムです。さまざまな状況下で、優れた走行安定性・操縦性を確保します。

*2. S-VSC: Steering-assisted Vehicle Stability Control *3. ABS: Anti-lock Brake System

*4. TRC: Traction Control

■道路状況および天候状態等によっては、作動しない場合があります。詳しくは取扱書をご覧ください。

坂道でもスムーズに発進。

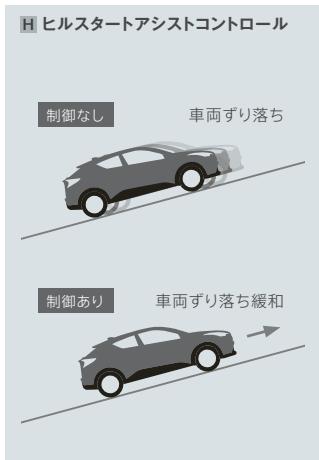
H ヒルスタートアシストコントロール

坂道での発進時、ブレーキからアクセルに踏み替える際に、ブレーキ油圧を保持することによって車両のずり落ちを緩和し、スムーズな発進をアシストします。

雨滴量を自動検知して、最適な払拭間隔で作動。

オートワイパー(雨滴感応式)【G、G-Tに標準装備】

センサーがガラス表面の雨滴量を検知し、最適な払拭間隔でワイパーが作動します。



衝突時の被害を軽減するために。

I SRS^{*5}エアバッグ(運転席・助手席) +
SRSサイドエアバッグ(運転席・助手席) +
SRSカーテンシールドエアバッグ(前後席)

前席乗員の頭や胸の上体に作用する衝撃力を分散・緩和させるSRSエアバッグから、後席乗員の頭部側面まで保護するSRSカーテンシールドエアバッグまで、合計6つのエアバッグを設定しています。

*5. SRS[乗員保護補助装置]: Supplemental Restraint System

■SRSエアバッグは、あくまでシートベルトを補助する装置です。必ずシートベルトを着用ください。 ■すべてのSRSエアバッグは、衝突の条件によっては作動しない場合があります。なお、SRSサイドエアバッグは、実際の衝突時には衝突側のみ膨らみます。 ■チャイルドシートなどを助手席に装着する時は、後ろ向きにしないなど、ご注意いただきたい項目があります。必ず取扱書をご覧ください。

同乗するお子様に、大きな安心を。

J 汎用ISOFIX対応チャイルドシート固定専用バー^{*6}・トップテザーアンカー(リヤ左右席)

汎用ISOFIX対応チャイルドシート固定専用バーが装備されており、チャイルドシート＆ベビーシートの着脱操作が、ワンタッチで確実に行えます。

*6. 國際標準化機構(ISO)規格のチャイルドシート固定方式。汎用ISOFIX対応チャイルドシート(新保安基準適合)のみ装着可能です。ご使用に関しては、ご注意いただきたい項目があります。必ず取扱書をご覧ください。また、汎用ISOFIX対応の認可を受けていないチャイルド＆ベビーシートはシートベルトでの装着となります。詳しくは販売店におたずねください。

歩行者の安全にも配慮。

J 歩行者傷害軽減ボディ

万一の対人事故に備えて、歩行者の頭部や脚部への衝撃を緩和する構造を採用しています。

優れた衝突安全ボディ。

K 全方位コンパティビリティ^{*7}ボディ構造

衝撃吸収ボディと高強度キャビンからなる、最新の衝突安全ボディ“GOA^{*8}”。重量・車高の異なるクルマ同士の衝突における共存を追求する、コンパティビリティの概念を採り入れています。また、ホットスタンプ材(超高張力鋼板)を最適配置することで強固な骨格と軽量化を両立し、優れた衝突安全性能を確保しています。

*7. 軽いクルマの衝突安全性確保と、重いクルマの加害性低減によって双方の安全を図るという考え方。

*8. GOA[クラス世界トップレベルを追求している安全性評価]: Global Outstanding Assessment

全ての席の安全性に配慮。

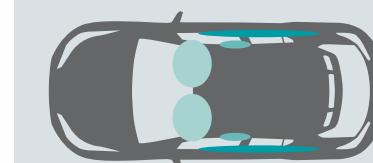
全席ELR^{*9}付3点式シートベルト(プリテンショナー&フォースリミッター機構付【フロント・リヤ左右席】)

乗員の安全性に配慮し、全席にELR付3点式シートベルトを採用しました。

*9. ELR: Emergency Locking Retractor

■プリテンショナー機構は衝突の条件によっては作動しない場合があります。

I SRSエアバッグシステム



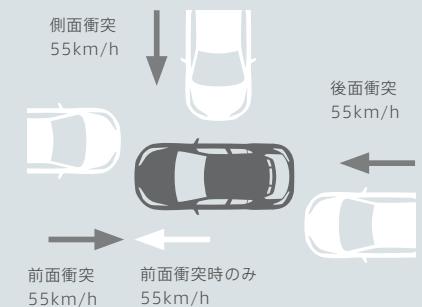
- SRSエアバッグ
(運転席・助手席)
- SRSサイドエアバッグ
(運転席・助手席)
- SRSカーテンシールドエアバッグ
(前後席)

J 歩行者傷害軽減ボディ



- A B 頭部への衝撃を緩和
- C 脚部への衝撃を緩和

K 全方位コンパティビリティ イメージ



COMFORT

キーを取り出さずに解錠・施錠、クルマの始動も。

A スマートエントリー(運転席・助手席・バックドア)＆スタートシステム(スマートキー2個)

スマートキーをバッグやポケットに携帯していれば、キーを取り出すことなく、ドアの解錠・施錠ができます。ハイブリッドシステムの起動またはエンジンの始動は、ブレーキを踏みながらパワースイッチまたはエンジンスイッチを押すだけです。

▲注意:植込み型心臓ベースメーカー等の機器をご使用の方は、電波によりそれらの機器に影響を及ぼすことがありますので、車両に搭載された発信機から約22cm以内に植込み型心臓ベースメーカー等の機器を近づけないようにしてください。電波発信を停止することもできますので販売店にご相談ください。

車名ロゴが浮かび上がる、遊び心ある演出。

B ドアミラー足元イルミネーションランプ(車名表示)【G、G-Tに標準装備】

スマートキーを携帯して近づくか、もしくはドアロックを解除してクルマに乗り込む場合、ドアミラーの下部から光が差し、足元に車名ロゴを投影。ナイトドライブの始まりを華麗に演出します。

肌への刺激と温度上昇を抑制。

C スーパーUVカット・IR<赤外線>カット機能付フロントドアグリーンガラス【G、G-Tに標準装備】

日焼けの原因となる紫外線を約99%カット^{*1}するフロントドアガラスを採用。赤外線(IR)も効果的に遮断し、日射しによる暑さの軽減と日焼け防止で快適にドライブを楽しめます。

*1. トヨタ自動車(株)調べ。

A スマートエントリー&スタートシステム



B ドアミラー足元イルミネーションランプ



**C UVカット機能付
ウインドシールドグリーンガラス&
スーパーUVカット・IRカット機能付
フロントドアグリーンガラス**



室内の静肃性に貢献。

C UVカット機能付ウインドシールドグリーンガラス(合わせ・高遮音性ガラス)

ウインドシールドガラスに遮音性の高い中間膜を設定し、ロードノイズや風切り音を低減。走行中でも会話のしやすい室内を実現しています。

寒い日のドライブも快適に。

D 快適温熱シート(運転席・助手席)【G、G-Tに標準装備】

長時間座っていると負担のかかりやすい肩や腰、寒い日に冷えやすい脚部に快適なぬくもりを伝えます。Hi-Mid-Loモードの3段階切替が可能です。

室内空間を常に快適な環境に。

**E 左右独立温度コントロールフルオートエアコン
【ハイブリッド車は電動インバーターコンプレッサー付】**

外気温や室温、日射量を感知し、吹き出し温度、風量を制御し、快適な空調を実現するオートエアコンです。暖気をできるだけ逃がさないようにヒーターユニットを2層化。上部には低湿度な外気を採り入れて窓の曇りを防止し、足もとには暖かい内気を循環させることで、暖房性能が向上し、低燃費にも貢献します。

エアコンの「冷え」が苦手な方にも便利。

E エコ空調モードスイッチ

エコ空調モードスイッチを使えば、エコモード選択時でもエアコンの作動を通常状態に戻すことが可能に。また、エアコンのみエコモードにすることでき、燃費の向上はもちろん、エアコンによる「冷え」が苦手な方も心地良くドライブが楽しめます。

クルマの中でエステ気分。

「ナノイー」²【G、G-Tに標準装備】

肌や髪にやさしい水に包まれた弱酸性の「ナノイー」を助手席左側のエアコン吹き出し口から放出します。エアコンのファンを作動させると、自動的に「ナノイー」が発生します。

*2. ナノイー(nanoe)=nano-technology+electric 最先端のテクノロジーから生まれた“水に包まれている電気を帯びたイオン”的こと。 ■nanoe、「ナノイー」及び「nanoe」マークは、パナソニック株式会社の商標です。 ■使用環境によっては「ナノイー」の効果が十分に得られない場合があります。

多彩な情報を高解像度で表示し、快適なドライブをサポート。

F マルチインフォメーションディスプレイ(4.2インチTFT³カラー)

高精細な4.2インチTFTカラー液晶画面をメーター内に搭載。多彩な運転情報やエコドライブをサポートする情報を高解像度で表示します。なお、画面はステアリングスイッチで表示切替が可能です。

*3. TFT[薄膜トランジスタ]:Thin Film Transistor



D 快適温熱シート



切替スイッチ

E 左右独立温度コントロールフルオートエアコン



エコ空調モードスイッチ

**F マルチインフォメーション
ディスプレイ**



■写真的画面表示は、機能説明のために通常の状態と異なる表示・点灯をしています。実際の走行状態を示すものではありません。 ■標準状態以外のシートアレンジをすると走行できない場合や、ご注意いただきたい項目があります。必ず取扱書をご覧ください。 ■走行時には、後方視界確保、荷物の転倒防止にご留意ください。

■積載物のサイズや形状によっては入らない場合や、ご注意いただきたい項目があります。詳しくは販売店にてご確認ください。 ■装備類の詳しい設定は、P48-49の主要装備一覧表をご覧ください。

UTILITY

前方から目を離すことなくコントロール。

G ステアリングスイッチ（マルチインフォメーションディスプレイ・オーディオ・ハンズフリー・音声認識・車間距離切替・レーンディバーチャーアラート）

マルチインフォメーションディスプレイ内の表示切替やオーディオなどの操作を、ステアリングから手を離さずに行えます。使用頻度の高いスイッチは、識別しやすいようダイヤモンドをモチーフとした形状でゾーン分けし、視線移動の少ないスムーズな操作が可能に。またスイッチには照明機能も搭載し、夜間の操作性にも配慮しています。

■オーディオ操作スイッチは、販売店装着オプションのナビ・オーディオを装着した場合に操作可能となります。

家庭用と同じAC100Vのコンセント。

**H アクセサリーコンセント（AC100V・1500W/非常時給電システム付）^{*4}
【ハイブリッド車にメーカーオプション】**

家庭用と同じコンセント（AC100V・1500W）を、コンソールボックス背面に設置。パソコンなどの電気製品^{*5}に対応し、走行中に使用することができます。また、停電などの非常時にも活用できる非常時給電システムも設定しています。

*4. 合計1500W以下の電気製品をご使用ください。ただし、1500W以下の電気製品でも正常に作動しない場合があります。詳しくは販売店におたずねください。

*5. 製品によっては正常に作動しない場合やご注意いただきたい項目があります。ご使用になる前に必ず製品の取扱書をご覧ください。一部地域では駐車または停車中にエンジンを始動させた場合、条例に触れるおそれがありますのでご注意ください。

G ステアリングスイッチ



左側

右側

**H アクセサリーコンセント
(コンソールボックス背面)**



ドライビングの快適性を高める、使いやすい室内ユーティリティ。



* 6. スペアタイヤまたはアクセサリーコンセントを選択した場合、デッキアンダートレイの形状と容量は変更となります。 ■荷室容量はVDA法による社内測定値。

ハイブリッド車もガソリン車と同等のラゲージスペースを確保。



トヨタのナビは
T-connect



T-connectナビ9インチモデル（販売店装着オプション）

T-connectは、ナビと「トヨタスマートセンター」が通信でつながることで、
いつも新しく、多彩な情報でカーライフをサポートするサービスです。

TOYOTA ORIGINAL Accessory

トヨタ
スマートセンター



マップオンデマンド

新しい道路情報をダウンロードして、ナビの地図データを3年間無料で更新できます。
さらに全地図更新（ナビ購入後3年内に1回無償）すると、全更新日から2年間、無料期間が延長します。

他にも、通信ならではの、安心・安全・快適・便利サービスが充実しています。

オペレーターサービス

専用のオペレーターによるきめ細かい対応で、目的地の探索や、ナビの目的地設定などをサポートします。

■詳しく述べは、別冊のAUDIO VISUAL & NAVIGATION CATALOGUE、またはT-connectサイト（<https://toyota.jp/tconnectservice/>）にてご確認ください。



最小回転半径
5.2m

運転が楽しくなる扱いやすさ。

最小回転半径は、5.2mを実現。細い路地に入る時や
Uターン時、車庫入れや縦列駐車時の取り回しが軽快に行えます。

印象を引き締める、2トーンの配色。

全グレードに、ルーフ・フロントピラー・ドアミラー・リヤスピーカーが
ブラックまたはホワイトとなる2トーン仕様のボディカラーを設定。
C-HRの個性をさらに際立たせます。



Smart

使用性も徹底して追求した、スマートなリヤドアハンドル。

リヤドアハンドルをリヤドアガラスのグラフィックとバック
ドアガラスの間に溶け込むように配置。存在感を敢えて
抑えることで、2ドアクーペのようなスマートな印象を強調
しました。また、背の高い方からお子様まで操作性の確認
テストを行い、使用性を徹底して追求しています。

Check C-HR

1. Color > 2. Grade Chart > 3. Lineup > 4. Customize > 5. Data

ボディカラーラインアップ



MONO TONE



WHITE PEARL CRYSTAL SHINE

ホワイトパールクリスタルシャイン〈070〉*1

METAL STREAM METALLIC

メタルストリームメタリック〈1K0〉



BLACK MICA

ブラックマイカ〈209〉



SENSUAL RED MICA

センシアルレッドマイカ〈3T3〉*1



DARK BROWN MICA METALLIC

ダークブラウンマイカメタリック〈4U3〉



YELLOW

イエロー〈5A3〉



RADIANT GREEN METALLIC

ラディアントグリーンメタリック〈6W9〉



NEBULA BLUE METALLIC

ネビュラブルーメタリック〈8X2〉

内外配色一覧表

MONO TONE

070 *1	1K0	209	3T3 *1	4U3	5A3	6W9	8X2
--------	-----	-----	--------	-----	-----	-----	-----

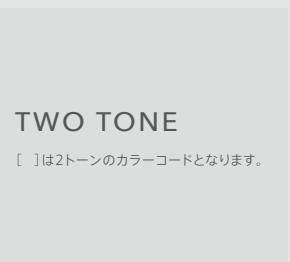
グレード	内装色	シート表皮	070 *1	1K0	209	3T3 *1	4U3	5A3	6W9	8X2
G / G-T	リコリスブラウン	本革(ブラック)*4 上級ファブリック(ブラック)+本革(ブラウン)*4	△	△	△	△	△	△	△	△
S"LED Package"/ S-T"LED Package"	ブラック	ファブリック(ブラック)	●	●	●	●	●	●	●	●
S / S-T	ブラック	ファブリック(ブラック)	●	●	●	●	●	●	●	●

*1. ホワイトパールクリスタルシャイン〈070〉、センシアルレッドマイカ〈3T3〉はメーカーオプション<32,400円(消費税抜き30,000円)>となります。 *2. ブラック〈202〉×ホワイトパールクリスタルシャイン〈070〉[2NA]、ブラック〈202〉×センシアルレッドマイカ〈3T3〉[2NF]はメーカーオプション<54,000円(消費税抜き50,000円)>となります。

*3. ブラック〈202〉×メタルストリームメタリック〈1K0〉[2NK]、ホワイト〈058〉×ブラックマイカ〈209〉[2ND]、ホワイト〈058〉×ダークブラウンマイカメタリック〈4U3〉[2NC]、ブラック〈202〉×イエロー〈5A3〉[2PQ]、ホワイト〈058〉×ラディアントグリーンメタリック〈6W9〉[2NJ]、ホワイト〈058〉×ネビュラブルーメタリック〈8X2〉[2NG]はメーカーオプション<32,400円(消費税抜き30,000円)>となります。 *4. シートサイドとシートバックの一部には人工皮革を使用しています。 ■「メーカーオプション」はご注文時に申し受けます。メーカーの工場で装着するため、ご注文後はお受けできませんので、ご了承ください。 ■価格はメーカー希望小売価格<(消費税8%込み)18年5月現在のもの>で参考価格です。価格は販売店が独自に定めていますので、詳しくは各販売店におたずねください。 ■ボディカラーは撮影、印刷インキの関係で実際の色とは異なって見えることがあります。 ■P39の写真はすべてG。

TWO TONE

[]は2トーンのカラーコードとなります。



BLACK X WHITE PEARL CRYSTAL SHINE

ブラック〈202〉×ホワイトパールクリスタルシャイン〈070〉[2NA] *2

BLACK X METAL STREAM METALLIC

ブラック〈202〉×メタルストリームメタリック〈1K0〉[2NK] *3



WHITE X BLACK MICA

ホワイト〈058〉×ブラックマイカ〈209〉[2ND] *3



BLACK X SENSUAL RED MICA

ブラック〈202〉×センシアルレッドマイカ〈3T3〉[2NF] *2



WHITE X DARK BROWN MICA METALLIC

ホワイト〈058〉×ダークブラウンマイカメタリック〈4U3〉[2NC] *3



WHITE X NEBULA BLUE METALLIC

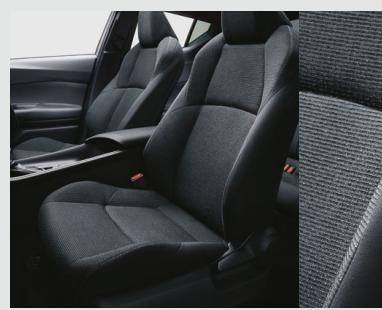
ホワイト〈058〉×ネビュラブルーメタリック〈8X2〉[2NG] *3

● 標準設定

△ メーカーオプション(ご注文時に申し受けます)

Check C-HR 1. Color > 2. Grade Chart > 3. Lineup > 4. Customize > 5. Data

グレード別主な標準装備&メーカーオプション比較表

	TIRE&WHEEL	EXTERIOR	SEAT	
G 	 ■ 225/50R18タイヤ&18×7Jアルミホイール(切削光輝+ブラック塗装/センターオーナメント付)	 ■ Bi-Beam LEDヘッドライト+LEDクリアランプ+LEDシーケンシャルターンランプ+LEDデイライト&LEDリヤコンビネーションランプ ■ LEDフロントフォグランプ	 ■ ドアペルトモールディング(メッキ)&ドアウインドウフレームモールディング(ピアノブラック) ■ LEDサイドターンランプ付オート電動格納式リモコンカラードドアミラー(補助確認装置・ヒーター・足元イルミネーションランプ付) ■ スーパーUVカット・IRカット・赤外線カット機能付フロントドアグリーンガラス ■ オートワイパー(雨滴感知式) ■ 自動防眩インナーミラー	 ■ 内装色:リコリスブラウン ■ ステアリングホイール(本革) ■ センターコンソールアッパー加飾(ピアノブラック) ■ パワーウィンドウスイッチベース加飾(ブラック+ピアノブラック) ■ 写真はG(ナビ装着車)
G-T 				
S "LED Package" 		 ■ Bi-Beam LEDヘッドライト+LEDクリアランプ+LEDシーケンシャルターンランプ+LEDデイライト&LEDリヤコンビネーションランプ	 ■ ドアペルトモールディング(ブラック)&ドアウиндウフレームモールディング(ブラック) ■ LEDサイドターンランプ付オート電動格納式リモコンカラードドアミラー(補助確認装置・ヒーター付) ■ UVカット機能付フロントドアグリーンガラス ■ 防眩インナーミラー	 ■ 内装色:ブラック ■ ステアリングホイール(本革) ■ センターコンソールアッパー加飾(ブラック) ■ パワーウィンドウスイッチベース加飾(ブラック) ■ 写真はS"LED Package"(ナビ装着車)
S-T "LED Package"	 ■ 215/60R17タイヤ&17×6 1/2Jアルミホイール(シルバーメタリック塗装/センターオーナメント付)		 ■ ファブリック(ブラック)シート表皮	
S HYBRID HYDROGEN DRIVE 	 ■ プロジェクター式ハロゲンヘッドライト(マニュアルレベル調整機能付)+LEDクリアランプ&バルブ(LEDテール&ストップランプ)リヤコンビネーションランプ			
S-T				 ■ 内装色:ブラック ■ ステアリングホイール(ウレタン) ■ センターコンソールアッパー加飾(ブラック) ■ パワーウィンドウスイッチベース加飾(ブラック) ■ 写真はS(ナビ装着車)

※スペアタイヤとアクセサリーコンセントは同時装着できません。

■写真的計器盤は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。 ■室内の写真是販売店装着オプションのT-Connectナビ9インチモデル装着状態イメージです。詳しくは販売店におたずねください。

■"nanoe"、"ナノイー"及び"nanoe"マークは、パナソニック株式会社の商標です。 ■「メーカーオプション」はご注文時に申し受けます。メーカーの工場で装着するため、ご注文後はお受けできませんので、ご了承ください。 ■装備類の詳しい設定は、P48-49の主要装備一覧表をご覧ください。

INTERIOR&FUNCTION



■インストルメントパネル加飾 &
ドアインナーガーニッシュ
(金属調+ソフト塗装)



■インストルメントパネル加飾 & ドアインナーガーニッシュ(金属調塗装)

■運転席・助手席パニティミラー付サンバイザー(運転席チケットホルダー付)



■インストルメントパネル加飾 & ドアインナーガーニッシュ(金属調塗装)

■運転席・助手席パニティミラー付サンバイザー(運転席チケットホルダー付)

G、G-T



- シートバックポケット
(運転席・助手席)
- 「ナノイー」
- 運転席・助手席パニティ
ミラー付サンバイザー
(運転席チケットホルダー・照明付)
- 室内イルミネーション
(フロントカップホルダー・フロントドアトリムアームレスト下部)

G、G-T、S^{LED Package}、S-T^{LED Package}

■パッケージトレイ

G、S^{LED Package}、S

- ハイブリッド専用コンビネーション2眼メーター
- ハイブリッドシステムインジケーター
- 左右独立温度コントロールフルオートエアコン
(電動インバーターコンプレッサー付)
- ECB[電子制御ブレーキシステム]
- 車両接近通報装置
- EVドライブモードスイッチ

G-T、S-T^{LED Package}、S-T

- コンビネーション2眼メーター
- 7速スポーツシーケンシャルシフトマチック
- 左右独立温度コントロールフルオートエアコン

DRIVING SUPPORT

OPTION

G、G-T



■本革(ブラック)シート表皮

■リヤクロストラフィックアラート(RCTA)+バックカメラ

G、S^{LED Package}、S

■アクセサリーコンセント
(AC100V・1500W、非常時給電システム付)※



■リヤフォグランプ+寒冷地仕様

■スペアタイヤ※

■バックカメラ

Check C-HR

1. Color > 2. Grade Chart > 3. Lineup > 4. Customize > 5. Data

グレードラインアップ

G

2WD

メーカー希望小売価格*1
2,929,200円
2,712,222円(消費税抜き)

北海道地区メーカー希望小売価格*2
2,957,280円
2,738,222円(消費税抜き)



Photo(外観):G.ボディカラーはラディアントグリーンメタリック(6W9)。リヤクロストラフィックアラートとバックカメラはセット<37,800円>でメーカーオプション。
Photo(室内):G.内装色はリコリスブラウン。オーディオレスカバー<1,296円(取付費が別途必要)>は販売店装着オプション。

G-T

2WD

メーカー希望小売価格*1
2,605,200円
2,412,222円(消費税抜き)

北海道地区メーカー希望小売価格*2
2,628,960円
2,434,222円(消費税抜き)



Photo(外観):G-T(2WD)。ボディカラーのブラック(202)×メタルストリームメタリック(1K0)[2NK]<32,400円>はメーカーオプション。リヤクロストラフィックアラートとバックカメラはセット<37,800円>でメーカーオプション。

Photo(室内):G-T.内装色はリコリスブラウン。オーディオレスカバー<1,296円(取付費が別途必要)>は販売店装着オプション。

*1. 沖縄地区は価格が異なります。 *2. 北海道地区的価格には寒冷地仕様が含まれます。

■価格はメーカー希望小売価格<(消費税8%込み)>18年5月現在のもの>で参考価格です。価格は販売店が独自に定めていますので、詳しくは各販売店におたずねください。 ■価格はタイヤパンク応急修理キット、タイヤ交換用工具付の価格です。 ■価格にはオプション価格、取付費は含まれていません。

■保険料、税金(除く消費税)、登録料などの諸費用は別途申し受けます。 ■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。 ■自動車リサイクル法の施行により、P50記載のリサイクル料金が別途必要になります。

S "LED Package"



2WD

メーカー希望小売価格*1
2,670,000円
2,472,222円(消費税抜き)

北海道地区メーカー希望小売価格*2
2,698,080円
2,498,222円(消費税抜き)



Photo(外観):S "LED Package"。ボディカラーのブラック(202)×ホワイトパールクリスタルシャイン(070)[2NA]<54,000円>はメーカーオプション。
Photo(室内):S "LED Package"。内装色はブラック。オーディオレスカバー<1,296円(取付費が別途必要)>は販売店装着オプション。

S-T "LED Package"



2WD

メーカー希望小売価格*1
2,346,000円
2,172,222円(消費税抜き)

北海道地区メーカー希望小売価格*2
2,369,760円
2,194,222円(消費税抜き)



Photo(外観):S-T "LED Package" (4WD)。ボディカラーはネビュラブルーメタリック(8X2)。

寒冷地仕様とりヤフォグランプはセット<23,760円>でメーカーオプション。

Photo(室内):S-T "LED Package"。内装色はブラック。オーディオレスカバー<1,296円(取付費が別途必要)>は販売店装着オプション。

Check C-HR

1. Color > 2. Grade Chart > 3. Lineup > 4. Customize > 5. Data

グレードラインアップ

S

2WD

メーカー希望小売価格*1
2,614,000円
2,420,370円(消費税抜き)

北海道地区メーカー希望小売価格*2
2,642,080円
2,446,370円(消費税抜き)



Photo (外観) : S. ボディカラーのブラック<202>×センチュアリレッドマイカ<3T3>[2NF] <54,000円>はメーカーオプション。
Photo (室内) : S. 内装色はブラック。オーディオレスカバー<1,296円(取付費が別途必要)>は販売店装着オプション。

S-T

2WD

メーカー希望小売価格*1
2,290,000円
2,120,370円(消費税抜き)

北海道地区メーカー希望小売価格*2
2,313,760円
2,142,370円(消費税抜き)



Photo (外観) : S-T(2WD)。ボディカラーはブラックマイカ<209>。寒冷地仕様リヤフォグランプはセット<23,760円>でメーカーオプション。
Photo (室内) : S-T. 内装色はブラック。オーディオレスカバー<1,296円(取付費が別途必要)>は販売店装着オプション。

*1. 沖縄地区は価格が異なります。 *2. 北海道地区的価格には寒冷地仕様が含まれます。

■価格はメーカー希望小売価格<(消費税8%込み)>18年5月現在のもの>で参考価格です。価格は販売店が独自に定めていますので、詳しくは各販売店におたずねください。 ■価格はタイヤパンク応急修理キット、タイヤ交換用工具付の価格です。 ■価格にはオプション価格、取付費は含まれていません。 ■保険料、税金(除く消費税)、登録料などの諸費用は別途申し受けます。 ■写真は機能説明のためにボディの一部を切断したカットモデルです。 ■自動車リサイクル法の施行により、P50記載のリサイクル料金が別途必要になります。

Photo caption フォトキャプション一覧

表紙／P4-5



Photo: G。ボディカラーのブラック〈202〉×メタルストリームメタリック〈1K0〉[2NK]はメーカーオプション。リヤクロストラフィックアラートとバックカメラはセットでメーカーオプション。
■写真は合成です。

P6-7



Photo: G。ボディカラーはメタルストリームメタリック〈1K0〉。
内装色はリコリスブラウン。リヤクロストラフィックアラートと
バックカメラはセットでメーカーオプション。
■写真は販売店装着オプションのT-Connectナビ9インチモデル
装着状態イメージです。詳しくは販売店におたずねください。 ■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。 ■画面はハメ込み合成です。

P8-9／P26-27



Photo: G-T。ボディカラーはメタルストリームメタリック〈1K0〉。
リヤクロストラフィックアラートとバックカメラはセットでメーカーオプション。
■写真は合成です。

P11／P12-13／P25／P28-29／P30



Photo (P30以外): G。ボディカラーはメタルストリームメタリック〈1K0〉。
リヤクロストラフィックアラートとバック
カメラはセットでメーカーオプション。
Photo (P30): G。ボディカラーはメタル
ストリームメタリック〈1K0〉。
■写真は合成です。

P14-15／P17



Photo: G。内装色はリコリスブラウン。リヤクロストラフィックアラートとバックカメラはセットで
メーカーオプション。 ■写真は販売店装着オプションのT-Connectナビ9インチモデル
装着状態イメージです。詳しくは販売店におたずねください。 ■写真は機能説明のために各ランプを点灯したものです。実際の走行状態を示すものではありません。 ■画面はハメ込み合成です。

P18



Photo: G。内装色はリコリスブラウン。
■写真は販売店装着オプションのT-Connectナビ9インチ
モデル装着状態イメージです。詳しくは販売店におたずねください。

P20



■写真は「TOYOTA C-HR Racing」のニュルブルクリング24時間
耐久レース走行(2016年)です。

P21／P23／P24



■写真はイメージです(P23はガソリン車)。

P22



Photo: G。ボディカラーはメタルストリームメタリック〈1K0〉。
■写真は合成です。

P23



■写真は欧州公道およびサーキットにおけるC-HR開発車両のテスト走行です。

P32-33／P38



Photo: G。ボディカラーのホワイト〈058〉
×ラディアントグリーンメタリック〈6W9〉
[2N1]はメーカーオプション。リヤクロス
トラフィックアラートとバックカメラはセッ
トでメーカーオプション。

P38



Photo: S。ボディカラーのセンシュアルレッドマイカ〈3T3〉は
メーカーオプション。

P38



Photo: S-T。ボディカラーはイエロー〈5A3〉。
寒冷地仕様とりやフォグランプはセットでメーカーオプション。

裏表紙



Photo: G。ボディカラーのホワイト〈058〉×ネビュラブルーメタリック
〈8X2〉[2NG]はメーカーオプション。
■写真は合成です。

Check C-HR

1. Color > 2. Grade Chart > 3. Lineup > 4. Customize > 5. Data

アクセサリー&カスタマイズ



#C-HR
#Distinctive
#Black×Red
#Dress up
#Original
#Low Vehicle Height



トヨタ純正用品(販売店取付)
トヨタ自動車(株)の取り扱い
商品です。

スポーティスタイル

Photo: G.ボディカラーのホワイトパールクリスタルシャイン<070>はメーカーオプション。本革シートはメーカーオプション。
スポーティスタイルパッケージ、サイドガーニッシュ(シルバー)、フロントコーナーガーニッシュ(ブラック)、エアロスタビライジング
フィンを装着しています。

MODELLISTA BOOST IMPULSE STYLE



#C-HR
#Distinctive
#Mechanical
#Built-in Muffler
#Low Vehicle Height

TRD

Aggressive
Style



#C-HR
#Distinctive
#Aero Parts Set
#Onroad
#Low Vehicle Height



モデリスタパーツ(販売店取付)
(株)トヨタカスタマイジング &
ディベロップメントの取り扱い
商品です。

MODELLISTA BOOST IMPULSE STYLE

Photo: G.ボディカラーはイエロー〈5A3〉。本革シートはメーカーオプション。モデリスタエアロキット(BOOST IMPULSE STYLE)、
フロントグリルガーニッシュ、フェンダーガーニッシュ、パックドアスピラー、LEDミラーカバー、LEDトップノットアンテナ、19インチアル
ミホイール & タイヤセット(MODELLISTA WingDancer VII〈ブラック×ポリッシュ〉& ファルケン AZENIS FK453)はモデリスタ
パーツ(販売店装着オプション)。※写真は灯火類を点灯させた状態です。写真的色や輝度は実際とは異なります。※LEDミラ
カバー、LEDトップノットアンテナはイエロー〈5A3〉の塗装済設定色はございません。



TRDバーツ(販売店取付)
(株)トヨタカスタマイジング &
ディベロップメントの取り扱い
商品です。

TRD Aggressive Style

Photo: G.ボディカラーのホワイトパールクリスタルシャイン〈070〉はメーカーオプション。本革シートはメーカーオプ
ション。エアロバーツセット(LED付)、フロントバンパーガーニッシュ、リヤトランクスピライダー、18インチアルミホ
イール「TRD TF6」& ナットセットを装着しています。※写真は灯火類を点灯させた状態です。写真的色や輝度
は実際とは異なります。

詳しくは別冊のAccessories & Customize Catalogueをご覧ください。



C-HR

- 2014.10 Paris motor show "C-HR Concept" release
- 2015.09 Frankfurt motor show "C-HR Concept 5-door" release
- 2015.10 Tokyo motor show "C-HR Concept 5-door" Japan premiere
- 2015.11 L.A. motor show "Scion C-HR Concept 5-door" release
- 2016.03 Geneva motor show "TOYOTA C-HR" exterior release
- 2016.05 Completion of the "24 Hours Nürburgring" race
- 2016.06 Milano "TOYOTA C-HR" interior release
- 2016.09 Paris motor show "TOYOTA C-HR" full release
- 2016.12 Japan debut
- 2017.08 Japan "TWO TONE COLOR" debut
- 2018.05 Japan 1.2L turbo 2WD & "LED Package" debut...